

佑啓

ゆうけい

発行者

社会福祉法人 佑啓会

理事長 里見 吉英

〒290-0265

千葉県市原市今富 1110 - 1

TEL 0436-36-7611

FAX 0436-36-7612

編集者 広報委員会

象牙の船に銀の櫂

飯田 俊男

私は、昭和六十一年四月に知的障害者施設に就職した。給料が良くて休みも多い。福祉に対する熱い想いもなく、こんなしょうもない理由で決めた。採用十名程度の枠に百名を超える受験者。三次試験まであり最後は体力測定。腹筋や腕立て伏せ、反復横跳びも。

仕事はありえないの連続だった。とにかく利用者がスゴい。全然、言う事を聞いてくれない。職種は指導員。いけない事はいけないとしつかり指導するように先輩から言われていたので、少し強めに注意をすると強烈な頭突きを食らった。指導する上での大事なポイントの説明が抜けているだろうと心の中で先輩に抵抗した。

入所施設なので夜勤がある。新人を教えるための先輩との二人夜勤が終わり、独り立ちの最初の夜は、散々だった。ある利用者のパニックを機に別の利用者が窓ガラスを割る。それを見ていた利用者は自分の腕をちぎれんばかりに噛んでいる。良く見ると流血している。その脇にはおしっこでズボン

紙を濡らした利用者が立っている。何なんだ。こは・給与が良いのと体力測定があった理由がわか

った。

あれから三十六年。お世話になった「千葉県立袖ヶ浦福祉センター」は令和四年度末で廃止となる。当時は、県内の知的障害福祉の中心的な立場にあった県立施設がなくなるなんて思いもしなかった。

平成二十五年に起きた職員の利用者への虐待による死亡事件を機に、県立施設の在り方が議論されての結末である。



昭和61年度 千葉県社会福祉事業団 新入職員研修記念 4月1日

働きはじめて七年目に当時の上司であった里見理事長から、施設をつくるから来ないかとお誘いを受けた。以来「社会福祉法人佑啓会ふる里学舎」で仕事をさせて

もらっている。

困っている大変な人を支援するのが仕事であるとの里見理事長の考えのもとに、支援が困難な障害の重い方等を積極的に支援してきた。しかしそう簡単にはいかない。

利用者に叩かれて鼓膜が破れてしまったもの、顔が傷だらけになっってしまった職員は一人や二人ではない。職員による利用者への虐待は大きな問題となるが、利用者から職員が受けた行為は全くと言って良いほど問題視されない。



それまで行動障害のある方々の支援は、主に袖ヶ浦福祉センターが担ってきた。今後は一か所に集中させる事無く、県内各地で支援していく体制とし、手を挙げてくれる事業所には人件費等の運営費の補助制度が出来た。それだけでは弱いだろうと言う事で、県が中心となり有識者等の意見を聞きながら、受け入れ先を探す仕組みが出来た。それが「暮らしの場支援会議」である。自分もこの会のメンバーとして参加させてもらっている。

書類だけでは、その人の状態像が見えないので、この会に出されたケースは、必ず委員と県の職員でご本人にお会いし様子を見させてもらう仕組みを取っている。

人を叩いてしまったり、自分を傷つけたり、大声を出し続ける人等さすがに会議に出てくるケースは深刻な問題を抱えている。共通する点は、家族が皆疲れ切ってい

る。子どもに叩かれながらも、必死に愛情を注ぎ、最後の最後まで子どもを守ろうとするが、親の愛情にもさすがに限界があり、心身に支障が出ている人も多い。

行動障害のある方の支援は、理屈抜きで本当に難しい。この世界に長く携わっての率直な感想である。

佑啓会としてもこの問題に取り組むために、障害者支援施設「ふる里学舎蔵波」に居住棟（心静寮）を増築した。大きな声を出したらすぐに職員が駆けつける事が出来るセンサー、全室個室、強化ガラスはもちろんの事、ベッドや机も簡単には、ひっくり返す事が出来ないもの等、経験上こうすれば良いと言うものはすべて整えた。

蔵波の施設長は、私同様に、袖ヶ浦福祉センター出身で、佑啓会の立ち上げからのベテラン職員。部下任せにする事なく率先して現場に入っている。

蔵波だけではなく、法人内の別の入所施設「ふる里学舎」「ふる里学舎和田浦」も支援困難な利用者の夜勤は、法人内の他事業所の役職者やベテラン職員も担っている。大変な部分を現場や一事業所に担わせる事なく、法人全体で支えようと言う考えからである。

最初は、いろいろとあるが夜勤等で利用者と寝食を共にし、ある程度の時間を一緒に過ごすと、利用者の性格や行動パターンが見えて愛着も沸く。利用者も職員の事がわかってきて、安心した表情を見せてくれる。その事を知っているベテラン職員の仕事ぶりには安定感がある。

ニーズに応える仕事をしようとして職員は頑張っている。だけど人

が人を見ている訳で、ベテラン職員でも頭を抱えるケースもある。自分達では、どうにもならない現実もある。そんな時に、地域の関係機関が支え合う仕組みがあるとうれしい。



ふる里学舎蔵波（心静寮）

ある研修で医療的ケアがあり重い障害のある子の母親が書いた文集が紹介された。

西城八十作詞の「かなりや」と言う歌がある。一番は、歌を忘れたかなりやは、後ろの山に捨てましようか。二番は、小藪に埋めましようか。三番は、柳でぶちましようかと続く。何とも残酷ですが、一生、医療や福祉の世話になる子を産み落としてしまったという負い目に苦しみ、ふとよからぬ事を考えてしまう。しかし、四番の歌詞は歌を忘れたかなりやは象牙の船に銀の櫂、月夜の海に浮かべれば忘れた歌を思い出すとなる。いくら血を分けたわが子でも、歌を忘れたかなりやのように捨ててしまおうなどと思っにはいけない。私自身が、象牙の船に、銀の櫂に、もつと言えは医療・福祉の関係者すべてがそうであって欲しいと言った内容。まさに同感。

今年四月、当法人には学校を卒業したばかりのフレッシュな職員

が入ってきた。みんな生き生きしていて眩しい。

入職して二週間後にふる里学舎でコロナが出た。先輩職員は、この危機に働きはじめて二週間の職員に携わらせる訳にはいかないのと感染拡大防止のために、特定の職員が、家に帰らず敷地内の建物で寝泊まりをしなから利用者の支援にあたった。

すると「先輩にだけ苦労させる訳にはいかない。自分も仲間に入れて欲しい」と新人職員が申し出てくれた。彼らだけでなくパート勤務の職員も「私たちも手伝わせて欲しい」と。結局、他の力を借りることなく心意気で難局を乗り切った。



一人の力には限界があるが、想いのある仲間がチームを組めば荒波でさえ乗り切ることが出来る。こんな時代だからこそ、私たちは決して折れることない櫂となりふる里学舎という船を進めなければならない。

三十年も過ぎてみればあつという間であつた。これからも順風満帆の保証はないが、コロナという災禍によって私たちの結束は確認できた。

願うは前途洋々。

（佑啓会 部長）

やっと見つかった

普通クラス

魚路 照美

七月で二十一歳の誕生日を迎える翼は、昨年七月より、ふる里学舎果樹科でお世話になっていきます。毎日本楽しそに通所し、穏やかな日々を過ごしていますが、一年前の今頃は、この様な生活が送れるようになっては、思いもしませんでした。

知的障害を伴う自閉症と診断されたのは、翼が三歳の時、ご多分に漏れず、人との関わりが苦手、言葉で上手く気持ちを伝える事も出来ません。その為、不安な事があると、机や壁等を、太鼓のように叩く事で、気持ちを落ち着かせていたのですが、支援学校入学後は、次第に物を投げけるようになってしまいました。日常的な行為ではないのですが、この危険行為だけが、翼にとっての、唯一の不安要素でした。



家族旅行！お母さんと記念写真【5歳】

高等部に上がり、実習が始まってからも、この心配を抱えながらの日々でしたが、翼の力を認めて下さった職員の方との出会いもあり、卒業後はそちらでお世話になる事に決まりました。翼も、一緒に仕事をすることを楽しみにしていたのですが、そんな矢先、その職員さんが、他所へ異動する事に。

「これはもうダメだ・・・」半分諦めました。やれるとこまで頑張らせてみよう、コロナが発症した二〇二〇年四月、翼の新生活がスタートしました。しかし、GW前に、初の痙攣発作で救急搬送、医師からは、「明らかにストレスです」との診断。それでも、「大丈夫、頑張るよ」という翼の言葉を信じて続けましたが、限界でした。度重なる危険行為もあり、契約解除に。「これからどうしよう」と落ち込む私に、翼の五歳上の娘からこう言われました。「誰が悪い訳でもない、翼の力不足、それだけの事だよ。職員の皆さんは、このなるまでに、色々手を尽くしてくれた筈、それでもダメだったって事は、翼に向いてなかったんだよ。もうね、特進クラスでなくていいのよ。」首を傾げる私に娘は続けました。「だからね、無理して特進に入って、テストの度に赤点かもってビクビクするより、普通クラスの真ん中に居るのが、翼には丁度いいの。今度はそのういう所を見つけてあげなよ。」全くもってその通りでした。もう無理はさせず、楽しく過ごさせる場所を見つけてあげようと、支援員さんのお力もお借りしながら探し始めました。

でも、上手く行きませんでした。卒業から一年で、計三度の契約解除、どの世界でも、問題児の居場所は少なく、弾かれてしまう・・・心が折れそうでした。それでも、立ち止まる訳にはいかず、今度は「市」に間に入って頂き、話し合いの場を設けて頂く事に。そこに相談員として入って下さったのが、ふる里学舎さんでした。まずは薬による治療からと、次回、医療機関をご紹介頂く事でお開きになったのですが、数日後、職員の方から連絡を頂きました。

「先日、話し合いの間、五人の大人に囲まれ、一時間以上、席を離れる事なく座っていられた翼さんに、本当に薬の治療が必要なのかと疑問に思い、その旨、里見理事長に伝えました。『それならば、うちで引き受けて、何かあれば、その都度対処したらいい』との事なので、うちで受け入れます」との事。電話を切った

後、泣きました。何より翼自身を見極めて下さった事が、本当に嬉しかったです。



成人を迎えて記念写真

あの日からもうすぐ一年、何回かの問題行動はあったものの、翼の居心地の良さを最優先で考えて下さる職員の方のご支援のおかげで、落ち着いた日々を過ごせています。とは言え、この先、何が起るか、心配は尽きませんが、常に利用者に寄り添って下さる職員の皆様に支えて頂きながら、やっと見つかった翼の普通クラスで、少しでも長く過ごせま

(ふる里学舎 保護者)

令和四年度

新人代表挨拶

石田 莉子

僭越ながら、新入職員を代表して挨拶させていただきます。ふる里学舎、生活係に配属となりました。石田莉子と申します。

本日は私たちのために辞令交付式を開催していただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの蔓延に伴い、大人数での集合が叶わないご時世ではありますが、この様な素晴らしい式典のもとで佑啓会の一員として迎え入れてくださいましたこと、大変嬉しく、光栄に思っております。

里見理事長から直接辞令をいただき、新入職員一同、身の引き締まる思いでございます。佑啓会の職員で

あることを誇りとし、その名に恥じないよう日々精進して参ります。



新任職員代表挨拶

私は熊本県出身で佑啓会への就職を機に千葉県に引っ越してきました。内定を頂いてから今日までの十ヶ月間は、佑啓会で始まる新生活への期待と、二十二年間育った熊本を出る寂しさの入り混じった十ヶ月間で

両親は、私が大学に進学したいと言った時も、寮生活をしながらバドミントンを続けたいと言った高校時代も、一度も反対しませんでした。そして、車で二時間近くかけて全ての大会に応援に駆けつけてくれました。

千葉で就職したいと言った時も「分かった。頑張ってください。」と背中を押してくれました。

熊本で応援してくれている家族への感謝の気持ちを忘れずに、一日も早く、一人前と認めてもらえるよう頑張ります。



ふる里学舎バドミントン部で汗を流す石田支援員

社会へ踏み入れたばかりの未熟者であるがゆえに、まだまだ頼りない点もあるかと思われま

利用者のため、支えてくださる職員の方々のため、また法人のために、精一杯の努力を重ね、成長してゆく所存です。先輩方におかれましては、どうか温かく見守っていただき、時には厳しくご指導くださいますようお願い申し上げます。

以上、簡単ではございますが、私からの感謝と決意の言葉とさせていただきます。ありがとうございます。

(ふる里学舎 支援員)

佑Tubeスタート

猪狩 宏恵

「佑チューブ」司会を務める玉田支援員の元氣な掛け声が始まる佑Tubeチャンネルがスタートしました。

ユーチューブを使って佑啓会の取り組みや障害福祉についての発信がスタートのきっかけとなりました。



ふる里学舎浦安 堀金施設長がゲストで登場した#4

合同説明会やインターンシップ、施設実習等で、学生とお話をする

ます。ただ、実際に現場に来て見学や支援体験をすると、「楽しそう」「職員が面白い」「開放的で思っているのと全く違った」「障害者に対して偏見を持っていただけだった」とほとんどの学生が180度見方を変えていきます。知らないから怖い。まして、この業界のニュースはネガティブな報道ばかり・・・。私たちがプライドを持って取り組んでいる仕事は、そんなにネガティブなものではないはず。一人でも多くの方に知ってもらいたい、興味をもってもらいたいという熱い思いで、ユーチューブという新たなツールを活用し、ありのままを発信していきます。

どの動画も、撮影から編集まで全て職員が手掛けています。インタビュー動画で司会を務める玉田支援員、瀬山支援員の掛け合いは必見です。

左のQRコードを読み込み、チェックして見て下さい。面白いと思っただいた方、是非、チャンネル登録・高評価を宜しくお願い致します。皆さんの応援が力になります。

(法人広報委員長)



佑TubeQRコード

編集後記

新年度が始まりもう三か月が過ぎようとしています。緊張の面持ちでいっぱいだった新入職員たちも、段々と佑啓会の職員らしく凛々しい顔つきになってきました。新型コロナウイルスの影響でガラッと変わってしまった日常スタイルでも、佑啓会は佑啓会らしさを忘れず、新しい仲間たちとともに、利用者も職員も笑顔溢れる日々を送っています。

懐かしい日常が戻ってくるまでもう少しなのか・・・そんな思いを初夏薫る風に乗せながら、佑啓一二〇号をお届けします。

(支援員 依田育美)